

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年11月27日

化学物質等のコード :2403-4132

化学物質等の名称 :3,4-キシリジン(3,4-ジメチルアニリン)

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 急性毒性物質  
危険性 : 可燃性固体  
有害性 : 皮膚、眼を強く刺激し、葉傷を起こす。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名 : 3,4-キシリジン  
成分及び含有量 : 3,4-キシリジン 99.0%以上  
化学式または構造式 : (CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>C<sub>6</sub>H<sub>3</sub>NH<sub>2</sub>  
分子量 : 121.18  
官報公示整理番号(化審法): 3-129  
構造別分類コード(労安法): 公表  
CAS No. : 95-64-7

4.応急処置

目に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。  
吸入した場合 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かくして安静を保ち、呼吸に異常が認められる場合は人工呼吸又は有資格者がいる場合は酸素吸入を行い、医師の診断を受ける。  
皮膚にふれた場合 汚染した衣類等は速やかに脱ぎ捨て、触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹸でよく洗い落とし、医師の手当を受ける。  
飲み込んだ場合 毛布などで保温して安静にさせる。水または食塩水を飲ませて、吐かせる。  
速やかに医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

(周辺火災の場合) 速やかに容器を安全な場所に移す。  
移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。  
(着火した場合) 初期の火災には、粉末、二酸化炭素を用いる。  
更に必要があれば、水噴霧、泡を用いる。  
消火作業の際には必ず保護具を着用する。  
消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡、水

6.漏出時の措置

漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。  
作業の際には必ず保護具を着用する、風下で作業をしない。漏洩したものは、けいそう土などに吸着させて、空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。  
この場合、濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意  
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。  
取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散させないようにする。  
保管上の注意  
密栓して冷暗所に保管する。  
強酸化剤、強酸と隔離して保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。  
許容濃度 日本産業衛生学会 : 設定されていない  
ACGIH : 設定されていない

### 設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。
- ・取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

### 保護具

呼吸用保護具 : 防塵用マスク  
保護眼鏡 : 安全ゴーグル  
保護手袋 : 耐油性(不浸透性)の手袋  
保護衣 : 長靴、前掛の着用

## 9. 物理的及び化学的性質

外観形状特性 白色フレーク状結晶  
融点 49~51  
沸点 226  
溶解度 水 難溶  
その他 石油、エーテルに可溶

## 10. 安定性及び反応性

引火点 98  
可燃性 あり  
安定性・反応性 強酸化剤と接触すると激しく反応する。  
発火点 データなし

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

### 毒性

急性毒性(50%致死量等を含む)  
蒸気を吸入すると鼻、のど、気管が刺激され、咳、頭痛、チアノーゼ、呼吸困難などを起こす。  
LD50(経口) マウス 707mg/kg  
LD50(経口) ラット 812mg/kg

亜急性毒性 データなし

慢性毒性 データなし

刺激性(皮膚、眼) : 眼に入ると、眼を強く刺激し、薬傷を起こす。

感受性 : データなし

変異原性 : データなし

変異原性(微生物、染色体異常) : サルモネラ菌(-S9); 陽性

皮膚腐蝕性 : 皮膚に接触すると、薬傷を起こす。経皮吸収性があり、重症となることがある。

がん原性 : データなし

生殖毒性 : データなし

催奇形性 : データなし

安全管理上の留意事項 : データなし

その他 : データなし

その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)

: データなし

## 12. 環境影響情報

分解性 : 分解度; 7.1% by BOD  
蓄積性 : 濃縮倍率; 1.9~3.3(濃度 1mg/l); <10(濃度 0.1mg/l)  
魚毒性 : ヒメダカ LC50: 121mg/L/48hr

## 13. 廃棄上の注意

エタノールなどの可燃性溶剤と混合して、スクラバーを具備した焼却炉で焼却処理を行う。

## 14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類番号 : クラス6.1(毒物)等級  
国連番号 : 3452(Xylidines, solid)

## 15.適用法令

労働安全衛生法：法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.135  
化審法：第三種監視化学物質28  
化学物質管理促進法(PRTR法)：非該当品目 (改正前 1-164 )  
消防法：非該当  
毒物及び劇物取締法：非該当  
危規則：毒物類  
航空法：毒物  
港則法：毒物

---

## 16.その他の情報

### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。